

事業計画書

団 体 名	特定非営利活動法人すこやか地域支援協会	
事 業 名 称	すこやかサポーター啓発	
事業実施期間	(準備期間を含む。ただし、4月1日～翌3月31日までの期間であること。) 令和7年 4月 1日 ～ 令和8年 3月 31日	
1. 事業の目的	長期的な視点(複数年単位)で記入	(1) 取り組みたい課題(解決したい社会問題等の現状を記入すること) 現在、要介護・要支援・介護予備軍である団塊の世代が75歳に到達し、フレイル(加齢や疾患によって身体的、精神的な機能が徐々に衰えた方)及び認知症予備軍の人たちが激増してきています。その課題の解消策の一つとして、予備軍の人達を要介護・要支援へ移行しない様にするための取り組み「すこやかサポーター」を啓発していきたいと思います。 「すこやかサポーター」とは、地域での健康促進活動や福祉の支援を行うボランティアのことを指します。啓発活動は、コミュニティの中で健康や福祉に対する意識を高めたり、サポーターの重要性を伝えたりすることを目的としています。
		(2) 動機・きっかけ(課題を解決・改善したいと考えた動機を記入すること) 2025年問題に直面し、介護認定待ちといった事が多くなり、介護難民が急増していることに対し、少しでも要介護・要支援へ移行しない為に何か出来ないかと考えました。
		(3) 取り組みたい課題の原因(団体が考える社会問題等の原因を記入すること) フレイルや認知症でお悩みになっている方も多くおられ、厚生労働省でも認知症サポーターの啓発が行われています。認知症やフレイルの知識を知るきっかけ、啓発活動が出来れば、元気で地域社会に貢献でき、老後を楽しめると考えます。
		(4) 取り組みたい課題の解決・改善策(団体が考える改善策等を記入すること) フレイル予備軍、認知症予備軍の方たちが参加しやすい場所で、フレイル予防や認知症予防教室を行う事で、住み慣れた地域で居住することが可能となると考えられます。それにはサポーターの協力が必要となると考えます。
	点(事業実施期間の視点(単年度)で記入	(5) 申請事業の目的(今回申請を行う事業の目的を記入すること) 認知症やフレイル予防に対しての知識を持ってもらうことで、家族様や近隣住民の方が認知症や介護サービスが必要になった場面でも手助けや予防、どのように対処していったらよいかを学ぶことを目的とします。

		(6) 申請事業が枚方市民に与える効果とその確認方法 ＜枚方市民への効果＞（誰に・どのような効果があるか具体的に記入すること） 枚方市民を対象に、老若男女どなたでも受けて頂くことで、家族の方、近所の方、友人に、枚方の介護予防政策や認知症、フレイルについて学んでいただき一人でも多くの方に他人ごとではなく身近に存在している事だと認識して頂くことで、助け合いの心が育まれる効果が期待されます。 啓発活動を通じて、地域の方々が健康に対する意識を高め、自分自身や周囲の人々の健康を守る手助けとなると思われます。 ＜確認方法＞(参加者数を確認・参加者へアンケートやヒアリングを行う等具体的に記入すること) アンケートを作成し、毎回の講習後に回収して確認方法とします。
2. 事業内容等		(1) 事業の対象者（例：枚方市内に住む 10 代から 20 代の人 など具体的に） 枚方市に住む、認知症や介護が必要になりそうな方、又はその家族・友人等。年齢は問いませんが、会場へ足を運べる方を対象とします。
		(2) 事業の実施場所（移動補助等の事業の場合は、発着場所等を記入すること） 公的施設を予定（ラポールひらかたを予定。もしくは枚方市総合文化芸術センター）
		(3) 事業内容 ①「認知症」に関する知識の普及・啓発 有識者（オレンジサポーター等）を講師として招き、講演していただく ②「フレイル」についての知識・運動の周知 医療系資格者、機能訓練指導員等による「フレイル」の知識や予防の仕方 ③脳トレや運動の講演 医療系資格者、機能訓練指導員等による実践指導 4 カ月に 1 回、上記内容①～③を 1 回とし、計 3 回開催予定
3. 実施スケジュール		（事業の準備から終了までのスケジュールを記入すること）※添付も可 4 月 会場手配、チラシ作成、人員手配 5 月 周知、告知 6 月 ロールプレイング 7 月 <u>開催準備第 1 回開催</u> 8 月 会場手配、チラシ作成、人員手配 9 月 周知、告知 10 月 ロールプレイング 11 月 <u>開催準備第 2 回開催</u> 12 月 会場手配、チラシ作成、人員手配 1 月 周知、告知 2 月 ロールプレイング 3 月 <u>開催準備第 3 回開催</u> 開催ごとに事前会議を 8 回ずつ開催

4. 事業実施の体制	(1) 人員体制（実施にあたり必要と想定する人員・配置人員の経験やスキル等を記入すること） 各回 講師 1 名 アシスタント 7 名程度を予定 ※アシスタントは「NPO 法人すこやか地域支援協会」会員より手配予定 (2) 事業対象者の見込み数（例：参加者●名など現時点の想定人数を記入すること） ・参加者 各 50 名 ・事前申し込み 必要 (3) その他の体制（寄附者や協力団体などの想定があれば記入すること） 平成医療学園専門学校、兵庫鍼灸専門学校
5. 自立的・継続的に活動していくための工夫	（賛同者や財源の確保策、市民・市民団体・企業・行政等との連携についても記入すること） イベントやセミナーを開催し、健康管理の知識や介護予防・認知症予防についての情報を共有する活動を行い、サポーターの必要性を伝えます。 また、地域イベントに参加し健康相談ブースを設けたり、地域住民と直接交流することで、すこやかサポーターの役割を広めていくことも行っています。 このような啓発活動を通じて地域の人々が健康に対する意識を高め、自分自身や周囲の人々の健康を守る手助けとなることが期待されます。 今後は枚方市健康づくり課や民生委員、地域老人会と連携して各地域でのフレイル予防や認知症教室を開催していきたいと考えます。
6. 申請事業に対しこれまでに取り組んだ内容や新たな取り組み	■活動実績 2015 年・枚方市健康づくり課 ご近所介護予防運動教室 枚方市全域 2016 年・フォーラム開催「100 歳まで健康ピンピンコロリ」ラポールひらかた ・枚方市健康づくり課 ご近所介護予防運動教室 サプリ村野 2017 年・社会福祉協議会主催「枚方医療福祉フェスティバル」ラポールひらかた 2018 年・枚方市健康づくり課 高齢者居場所づくり事業 枚方市長尾台 ・枚方市保健センター主催「いつまでも元気であるための健康エクササイズ」 ・枚方市地域包括支援センター主催「すがわら健康まつり」 菅原生涯学習センター 2019 年・枚方市地域包括支援センター主催「すがわら健康まつり」 菅原生涯学習市民センター ・「ロコモ運動教室」 枚方市御殿山 2024 年・すこやか地域支援協会主催「いきいき健康フォーラム」ラポールひらかた
7. 事業の PR 方法	（事業の実施について市民等へ周知する方法などを記入すること） チラシ作成・配布、SNS 発信、会員施術所・介護施設・フィットネス事業所と連携しポスター掲示及び声掛け （可能であれば枚方市広報での告知）

8. 申請事業に対する 他の助成金や委 託料等の申請予 定	助成金等の予定 有り（申請中を含む） ・ 無し（本補助金のみ） 助成金等の名称（ 申請中の場合、申請結果が確定する予定日（ 令和 年 月 頃の見込み）
9. そ の 他 ※PRすべき事業の 特徴、添付する参考 資料など	「すこやか地域支援協会」に登録している会員は、鍼灸師や柔道整復師、介護予防運動指導員など、健康増進の知識に詳しい会員が多いため専門的な指導ができるとともに、普段から施術所にて健康意識の高い患者様と接しているので、その患者様や患者様の友人等へ告知し、その方々に健康の知識をつけていただくことで、より広い市民の健康増進へ寄与することができる。

事業収支予算書

団体名： 特定非営利法人すこやか地域支援協会

補助対象事業の名称：	すこやかサポーター啓発
------------	-------------

事業実施期間： R 7 年 4 月～ R 8 年 3 月

【収入の部】

項 目 ※1	予算額(円)	内容説明（積算根拠等）
枚方市補助金(一般) (A)	300,000	補助金交付申請額（一般寄附）
枚方市補助金(団体) (B)	80,000	補助金交付申請額（団体希望寄附）
自己資金	25,450	
合 計 (C)	405,450	

【支出の部】

項 目	予算額(円)	内容説明（積算根拠等）
補助対象経費	人件費	299,250 ・事前準備会議費 補助員 7名×（時給1500円×1時間×8回）×3回=252,000円 ・当日スタッフ費 補助員7名×（1500円×1.5時間）×3回開催=47,250円
	謝金	30,000 講師 1 名×3回×10,000円
	会場費	16,200 ラポールひらかた研修室1 13:00～17:00 5,400円×3回
	印刷製本費	45,000 講座資料150部（5ページ）50円×5ページ×150部=37,500円 アンケート用紙150部（1ページ）50円×150部=7,500円
小 計 (E)	390,450	
補助対象外経費	食糧費	15,000 飲料購入100円×150人=15,000円
小 計	15,000	
合 計 (D)	405,450	

※1：事業に係る収入はすべて記入してください。

※2：収入の合計（C）＝支出の合計（D）となるように記入してください。

※3：枚方市補助金(一般) (A) は、補助回数により記入可能な金額が異なります。
（詳細は、募集要項及び別シート「チェックリスト」を参照すること）※4：枚方市補助金(団体) (B) は、個別に通知した団体希望寄附額が上限です。
（通知がなかった、または今年度の申請を希望しない場合は、0円と記入すること）